

バイオビジネス経営主体特論 (2単位)

担当者氏名 泉田 洋一

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

本講では経営主体の様々な能力を把握するため、コミュニケーション研究の中からいくつかを取り上げて活用等について検討する。具体的にはイノベーションの普及、社会的共通資本などである。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

人的資源 コミュニケーション イノベーション 普及
社会的共通資本 _____ _____ _____

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	人的資源	人的資源論と経営主体論の概略	導入
2	(第1~2週)	普及論、教育論の視点の導入	
3	イノベーションの普及	ロジャーズ普及論における普及要素	ロジャーズ普及論の理論と実際
4	(第3~13週)	普及研究の理論的・歴史的背景	を学ぶため、各回の内容について事前にまとめ、報告できるようにしておくこと。
5		普及研究の貢献と批判	
6		イノベーションの生成	
7		イノベーションと意思決定過程	
8		イノベーションとその採用率の属性	
9		革新性と採用者カテゴリー	
10		普及ネットワーク	
11		普及員	
12		組織のイノベーション	* 適宜学内外のワークショップ
13		イノベーションの必然的結果	・学会等に参加し討論材料を整えておく
14	日本の普及論の到達点	日本の普及論との比較考察	
15	総合討論	総括討論	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)

1. Diffusion of Innovation/Everett M. Rogers/Free Press (2003)
2. 農業普及指導論/藤田康樹/東京農大出版会 (2010)

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)

1. 社会的共通資本/宇沢弘文/岩波新書(2000)
2. 開発援助の社会学/佐藤寛/世界思想社(2005)

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

複数回の課題レポートおよび報告内容で評価する。

◆オフィスアワー

火曜午後、研究室。

◆その他受講上の注意事項

受講生の関心、必要度に応じて内容の変更もあり得る。